

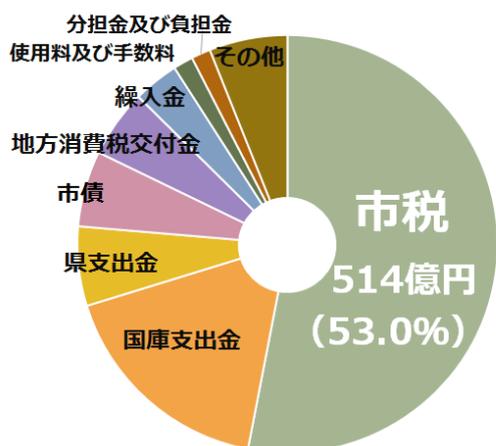
# 所沢市財政トークス(第24号)

## 『平成29年度当初予算、新たな財務書類』

今回の財政トークスでは、「平成29年度当初予算」のダイジェスト、「新たな基準で作成した財務書類」のポイント、の2点についてお知らせいたします。

# 平成29年度 当初予算 969.4 億円

## 【歳入】



### 【ここがポイントです!!】

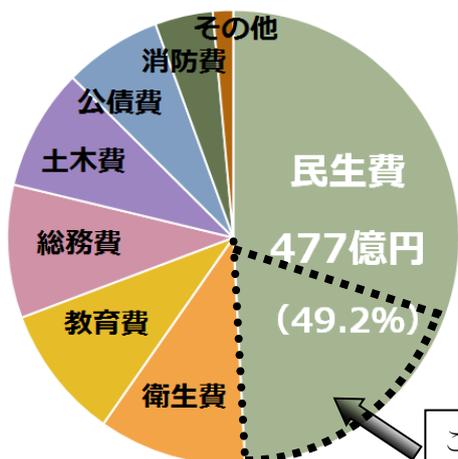
歳入では「市税(約513億円)」、歳出では「民生費(約477億円)」が総額「約1,000億円」の「約半分」を占めています。

### 「その傾向は、最近のものなのでしょうか？」

平成10年以降の推移を比較してみると、「市税」は、**ほぼ横ばい**であるのに対し、「民生費」は、**約2.6倍**になっています。そのことにより、他の予算を圧迫している状況です。



## 【歳出】

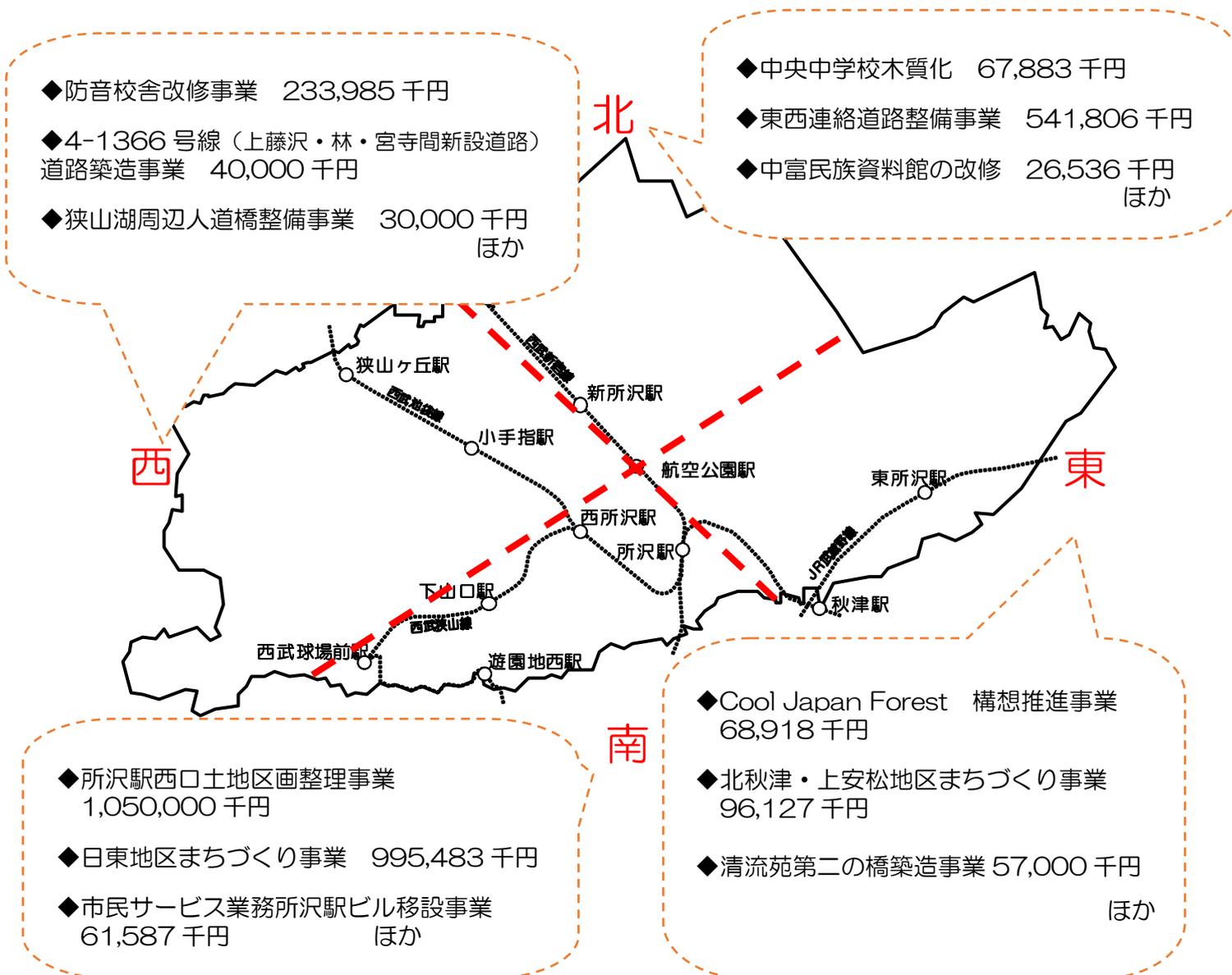


### 【実は・・・】

民生費というと、高齢化による社会保障関連経費の増加が思い浮かぶかもしれませんが、当市は、「子育て環境の充実」に力を入れていることにより、「児童福祉費」がここ10年で約1.6倍になっていることも要因として見逃せない点です。

このうち「児童福祉費」(H19:125億円 ⇒ H29:203億円)

次に、この予算を「地理的な視点」で捉えていきたいと思えます。航空公園駅が本市のほぼ中央に位置しますので、ここを起点におおまかに東西南北で、3つ事業を挙げてみましょう。



**他にも、共通事業として以下のものが挙げられます。**

- 市立保育園耐震化事業 479,889 千円
- 学校トイレ改修事業 505,974 千円
- 土地利用転換推進事業 55,877 千円
- トコロん健幸マイレージ事業 60,559 千円 ほか

# 新たな財務書類できました！！

## 財務書類とは？

「市の借金は？」「福祉や教育に使っている金額は？」など、さまざまな内容を確認できる書類です。

市の借金は？

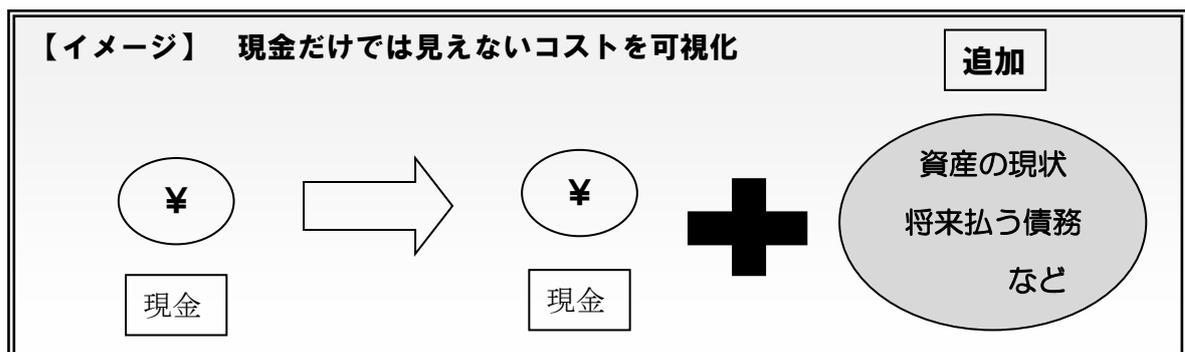
科目	金額
<b>【負債の部】</b>	
固定負債	
地方債	(あ)
長期未払金	
退職手当引当金	
損失補償等引当金	
その他	
流動負債	
1年内償還予定地方債	(い)

「貸借対照表」の「地方債(あ)」と「1年内償還予定地方債(い)」を足した額です。



## これまでの課題

地方公共団体の公会計制度は、これまで「現金収支」に着目した単式簿記が採用されてきました。ところが単式簿記は、①発生主義の複式簿記を採用する企業会計と比べ、過去から積み上げた資産の現状（施設の老朽化の状況）などが把握できない②減価償却や引当金（将来支払うべき人件費など）といった会計手続の概念がないといった課題がありました。



## 国の取組

平成27年1月に「統一的な基準による公会計マニュアル」を公表し、これまでは、市の自主性に委ねていた財務書類の作成方法を、「統一的な基準」に一本化しました。原則として平成28年度決算の財務書類から当基準を適用し、平成29年度中に作成、公表することを要請しています。

### 【ポイント】

#### ① 現金主義による会計処理の補完

賞与等引当金(※)など現金主義では見えにくい債務を明示することにより、資産・負債をより明確に把握することができる。

#### ② 公社・第3セクター等を踏まえた会計の整備による市財政全体の把握

異なる団体も、統一した基準による財務書類を整備することにより、市全体の財政状況を把握することができる。

#### ③ 資産・債務改革への対応

「固定資産台帳」の整備が必須となり、市が保有する資産を正確に把握し、今後の有効活用を検討することができる。



現金に加えて、資産・負債をより明確にすること、これまで地方公共団体に委ねていた財務書類の作成方法を「統一的な基準」に一本化し、全国一律で財務状況の比較を容易にすることが目的なんだね。所沢市は、これを受けてどのような取組をしているのかな。

## 市の取組

本市では、国が進める制度改革に基づき、平成12年度決算より財務書類4表（貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書）を作成してきました。

平成27年度決算から、「統一的な基準」に基づき財務書類4表を作成しております。

※ 国から示された平成28年度決算からの新基準適用よりも1年前倒しで試行的に作成しました。今後、資産の把握等、更なる運用の適正化を図り、財務情報の精緻化を図ってまいります。

財務書類は、全部で「4表」あります。  
参考までに、こちらは、「市の一般会計等  
の資産状況」を示す「貸借対照表」です。

## 貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
<b>【資産の部】</b>		<b>【負債の部】</b>	
固定資産	437,208,180	固定負債	71,982,189 ※
有形固定資産	426,126,798	地方債	51,017,716
事業用資産	245,543,622	長期未払金	10,678,162
土地	169,599,451	退職手当引当金	8,693,882
立木竹	0	損失補償等引当金	1,938
建物	159,854,009	その他	1,590,492
建物減価償却累計額	△ 92,665,140	流動負債	12,838,159 ※
工作物	16,711,401	1年内償還予定地方債	6,227,121
工作物減価償却累計額	△ 8,567,327	未払金	3,888,920
船舶	0	未払費用	0
船舶減価償却累計額	0	前受金	0
浮標等	0	前受収益	0
浮標等減価償却累計額	0	賞与等引当金	1,080,998
航空機	0	預り金	1,338,054
航空機減価償却累計額	0	その他	303,065
その他	0	<b>負債合計</b>	<b>84,820,348</b>
その他減価償却累計額	0	<b>【純資産の部】</b>	
建設仮勘定	611,228	固定資産等形成分	440,025,401
インフラ資産	179,197,850	余剰分(不足分)	△ 76,857,416
土地	80,313,130		
建物	136,657		
建物減価償却累計額	△ 117,302		
工作物	164,083,895		
工作物減価償却累計額	△ 65,447,156		
その他	0		
その他減価償却累計額	0		
建設仮勘定	228,626		
物品	4,030,544		
物品減価償却累計額	△ 2,645,218		
無形固定資産	552,592		
ソフトウェア	552,592		
その他	0		
投資その他の資産	10,528,790		
投資及び出資金	1,638,990		
有価証券	1,360,702		
出資金	278,288		
その他	0		
投資損失引当金	0		
長期延滞債権	3,523,668		
長期貸付金	287,029		
基金	5,342,641		
減債基金	0		
その他	5,342,641		
その他	0		
徴収不能引当金	△ 263,538		
流動資産	10,780,154		
現金預金	7,248,165		
未収金	1,001,845		
短期貸付金	60,132		
基金	2,548,110		
財政調整基金	2,548,110		
減債基金	0		
棚卸資産	0		
その他	0		
徴収不能引当金	△ 78,098		
<b>資産合計</b>	<b>447,988,334</b>	<b>純資産合計</b>	<b>363,167,986 ※</b>
		<b>負債及び純資産合計</b>	<b>447,988,334</b>

※ 下位項目との金額差は、単位未満の四捨五入によるものです。

### 【更に内容を掘り下げたい方は・・・】

財務書類について、駆け足で説明してきましたが、限られた紙面では伝えきれません。

財務書類の残りの「3表」、関係団体をどこまで含めるかという「連結」の考え方など、財務書類のこの先の話に少しでも興味をお持ちいただけの方は・・・

● 直接 URL : <http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/shiseijoho/zaisei/zaiseijyouho/zaimushohyo.html>

● 「所沢市ホームページ」 : 「サイト内検索」において「財務書類」

と入力してください。